

校長着任式

校長着任式が行われました

このたび、本校に新たに校長として牛丸靖浩校長が着任し、全校生徒・教職員に向けて挨拶が行われました。

牛丸校長は、まず自身の名前について触れ、「珍しい苗字であるため印象に残りやすい」とユーモアを交えて紹介し、会場の雰囲気をもたせました。



続いて、本校との縁について語りました。高校時代は埼玉県で県立高校に入学し、その校訓が本校と響きの似た「尚文昌武」であったこと、また、家庭の事情により秋田県へ転校する際の試験で、本校の生徒とともに受験した経験があることなど、不思議なつながりがあったことを紹介しました。

さらに、教員として19年ぶりに本校へ戻ってきたことに触れ、「体育館や校舎、桜坂に懐かしさを感じる」と述べ、かつて本校に勤務していた当時の思い出を振り返りました。最後の勤務年には今はなき3年G組の担任を務めていたことにも言及し、時の流れへの感慨をにじませました。

挨拶の結びには、「これから皆さんと一緒に本荘高校を盛り上げていきたい」と力強く述べ、生徒・教職員へ協力を呼びかけました。

会場は終始和やかな雰囲気に包まれ、今後の本校のさらなる発展への期待が高まる着任式となりました。

新任式



本校に新たに着任した教職員を紹介する新任式が行われ、代表として佐藤寿教頭より挨拶がありました。

教頭は、はじめに「明るく元気な生徒の皆さんの姿を見ることができ、ともに学び、充実した学校生活を送れることを大変嬉しく思います」と述べ、本校への赴任の喜びを語りました。また、自身が本校の82期同窓生であることにも触れ、本校との深い縁を紹介しました。



さらに、「一日も早く本校の環境に慣れ、授業や部活動、学校行事を通して、生徒の皆さんの目標や夢の実現を全力で支えていきたい」と抱負を述べました。

挨拶の結びには、「新任教職員一同、生徒の皆さんや教職員の方々とともに成長していきたい」と語り、温かい協力を呼びかけました。

新たな教職員を迎え、本校のさらなる活性化が期待される新任式となりました。